

2003年第35週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
 - －腸管出血性大腸菌感染症－
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

感染症豆知識

•水

痘

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



（全数情報）

- ・腸管出血性大腸菌感染症が4件報告された。血清型はO157が2件（VT2産生株1件、VT1&VT2産生株1件）、O165が1件（VT2産生株）、O26が1件（VT1産生株）である。
- ・アメーバ赤痢が3件報告された。推定感染地は国内1件、タイ1件、台湾等1件で、推定感染経路は飲食等による経口感染2件、異性間性的接触1件（国内）である。
- ・HIV感染症が9件報告された。無症候性キャリア5件、AIDS3件、その他1件で、推定感染経路は異性間性的接触1件、同性間性的接触7件、不明1件である。
- ・ジアルジア症が1件報告された。推定感染地は国内で推定感染経路は、飲食等による経口感染である。
- ・梅毒が1件報告された。早期顕症梅毒で推定感染経路は異性間性的接触である。

（推定される感染地は医師の届出によるものです）

（定点情報）

- ・突発性発疹、流行性角結膜炎が増加している。

（病原体情報）

- ・気管支肺炎1名の咽頭拭い液、肝炎・胃腸炎を伴う上気道炎1名の咽頭拭い液・便、感染性胃腸炎1名の便、流行性角結膜炎1名の結膜拭い液からアデノウイルスの遺伝子が検出された。肝炎を伴う患者からはサイトメガロウイルスの遺伝子も検出された。
- ・無菌性髄膜炎、不明熱、急性咽頭炎各1名の咽頭拭い液からエンテロウイルスの遺伝子が検出された。急性咽頭炎患者からはサイトメガロウイルスの遺伝子も検出された。
- ・手足口病3名、ヘルパンギナを伴う手足口病1名の咽頭拭い液からエンテロウイルス71型の遺伝子が確認された。
- ・水痘疑い患者1名の咽頭拭い液から水痘・帯状疱疹ウイルスの遺伝子が検出された。
- ・上気道炎1名の咽頭拭い液からアデノウイルス3型、手足口病2名の咽頭拭い液からエンテロウイルス71型が分離された。
- ・菌株で搬入されたMRSA6株のコアグラ-ゼ型は 型1株、 型2株、 型2株、 型1株であった。
- ・菌株で搬入されたMSSA1株のコアグラ-ゼ型は 型であった。

- ・菌株で搬入された溶血性レンサ球菌 1株は T- 4型であった。
- ・保健所などから搬入された血清 68件中 3件から梅毒特異抗体が検出された。
- ・保健所などから搬入された血清 66件中 20件からクラミジア・トラコマチス特異抗体が検出された。
- ・保健所などから搬入された頸管拭い液等 15件中 2件からクラミジア・トラコマチス遺伝子が検出された。
- ・保健所などから搬入された頸管拭い液等 53件中 1件から淋菌の遺伝子が検出された。
- ・ヒトパピロ - マウイルス遺伝子が頸管拭い液 8件中 2件から検出された。
- ・多摩支所に搬入された感染性胃腸炎患者の便からカンピロバクタ - が 1株、サルモネラ O 9 群が 1株検出された。

調査票通信 定点医療機関からのコメントを掲載

定点医療機関からのコメントはありませんでした。

全数届出患者数一覧表 2003年35週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		32週	33週	34週	35週	年累計	35週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クジラ・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ					2	1	13
	細菌性赤痢	2	1	7		64	8	300
	腸チフス			1		15	1	38
	パラチフス					4		22
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	9	8	4	117	156	1660
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢	2	4		3	79	8	333
	エキノコックス症							13
	黄熱							
	オウム病			1		1		34
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	1	1			54	3	510
	Q熱					1		6
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症					4		5
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			11		75
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		5	1	42
	後天性免疫不全症候群	11	10	10	9	234	8	573
	コクシジオイデス症							1
	ジアルジア症	1			1	25		67
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎					3		15
	先天性風疹症候群							1
	炭疽							
	ツツガムシ病							135
	デング熱	1				10		21
	日本紅斑熱						5	29
	日本脳炎							
	乳児ポツリナス症							
	梅毒				1	49	3	318
	破傷風					3		43
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	43
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発疹チフス							
マラリア	2	1	1		22		52	
ライム病							4	
レジオネラ症	1	1	1		10	1	91	
ウエストナイル熱								

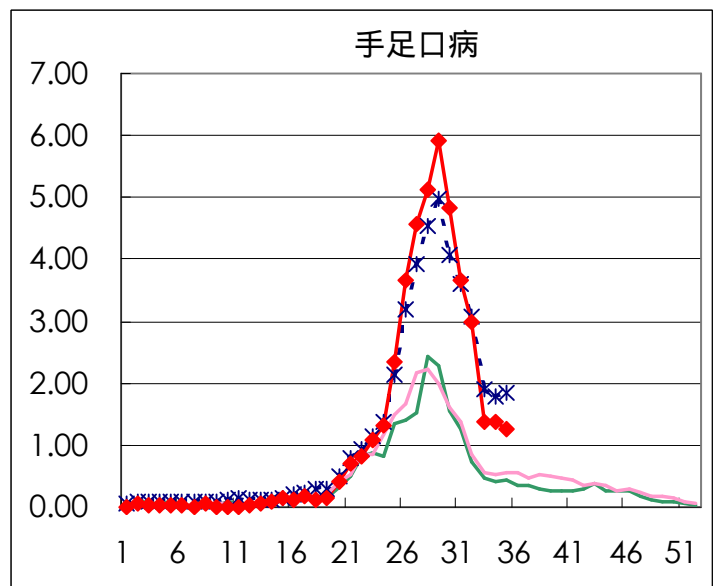
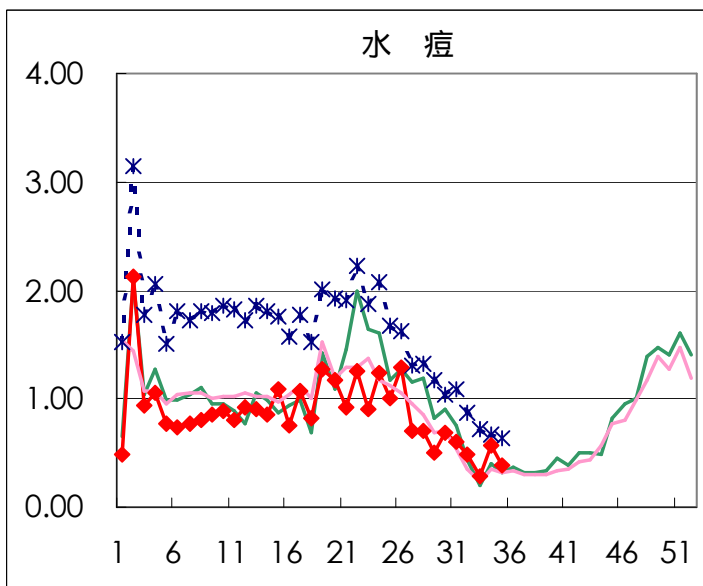
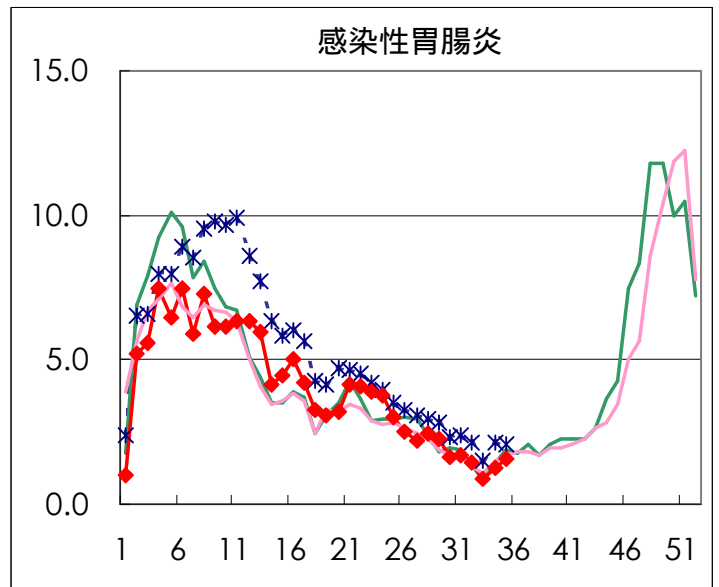
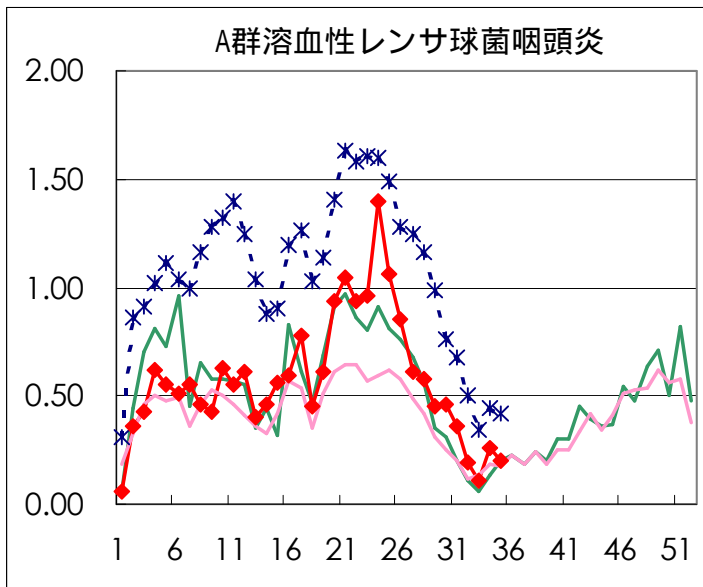
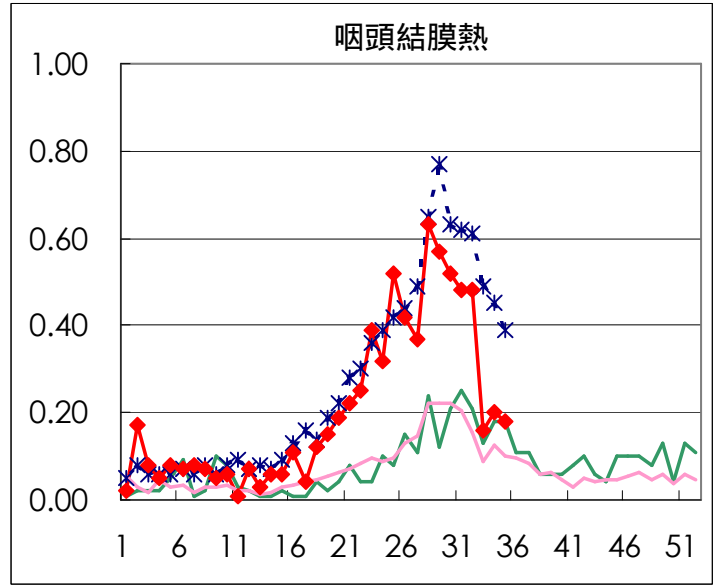
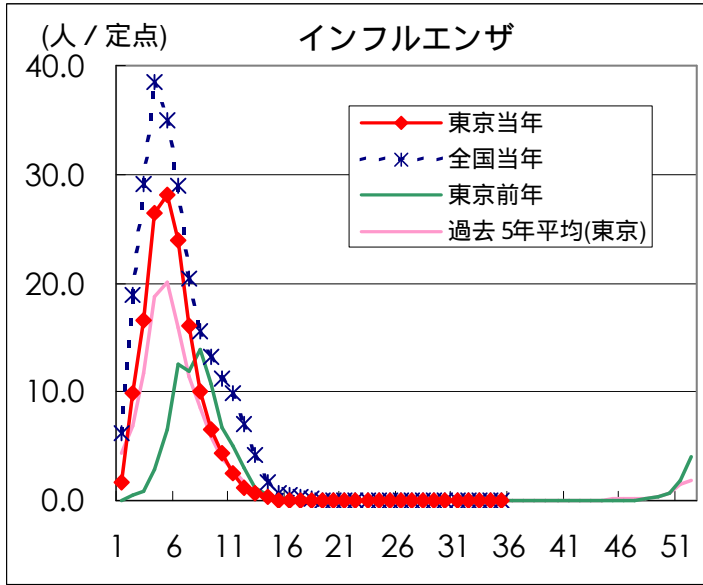
医師からの追加届出により増加することがあります(2003/09/04集計)

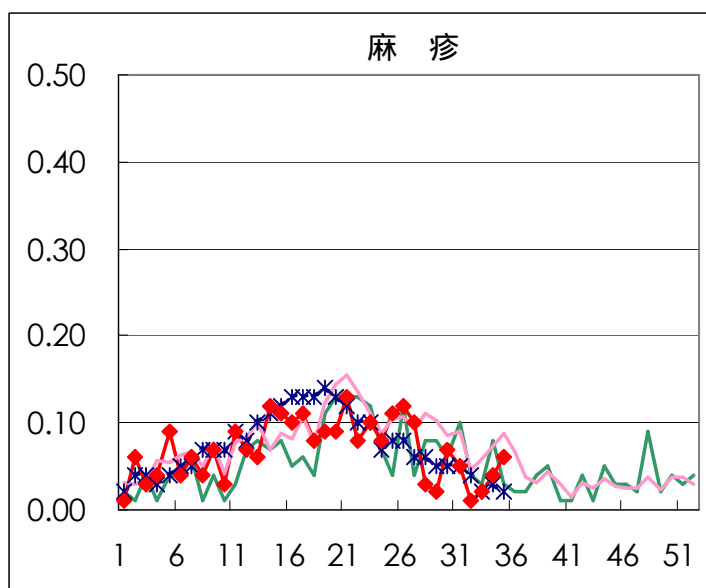
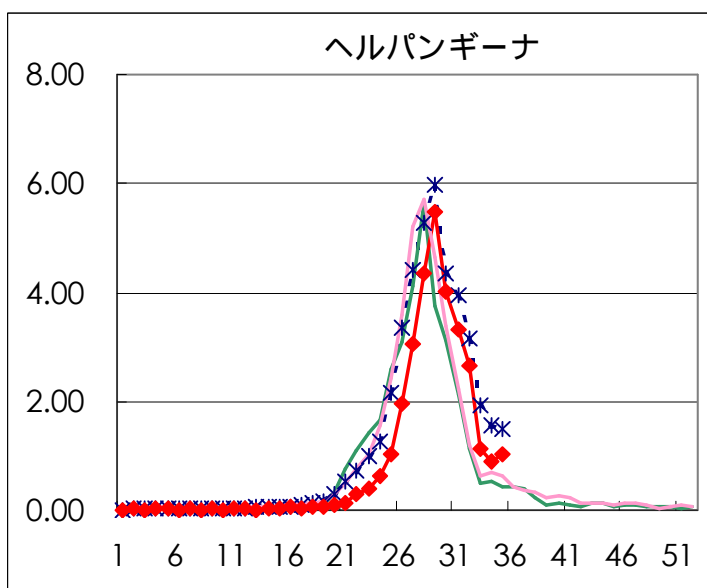
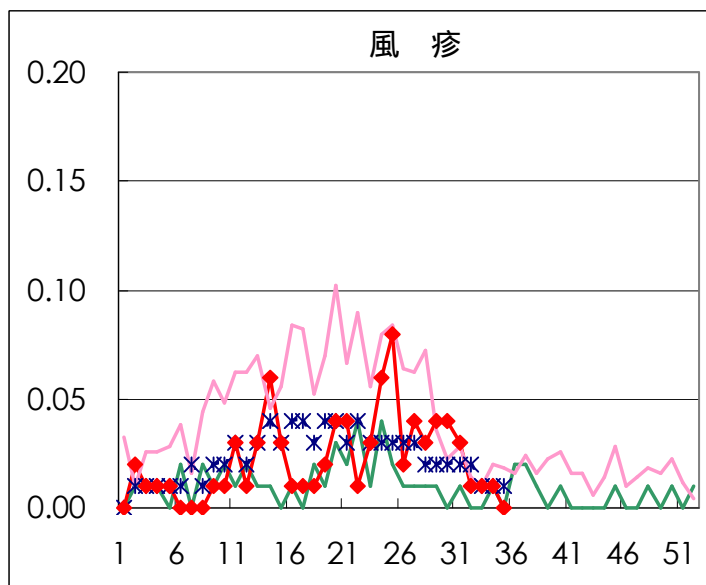
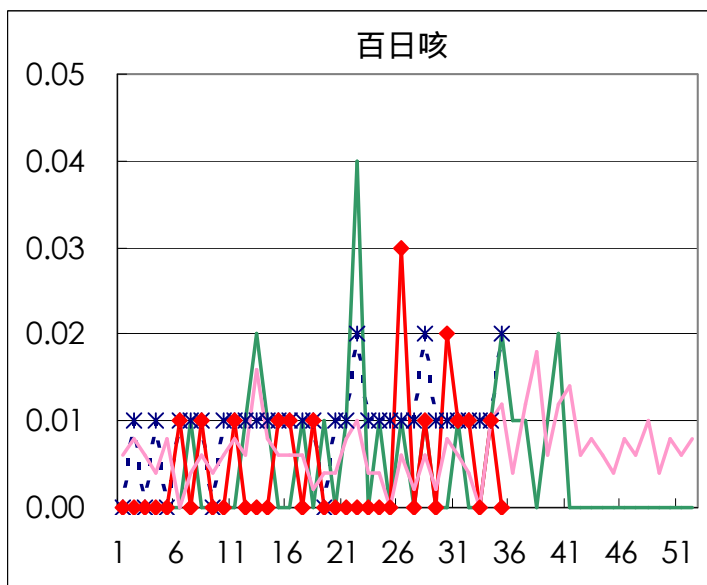
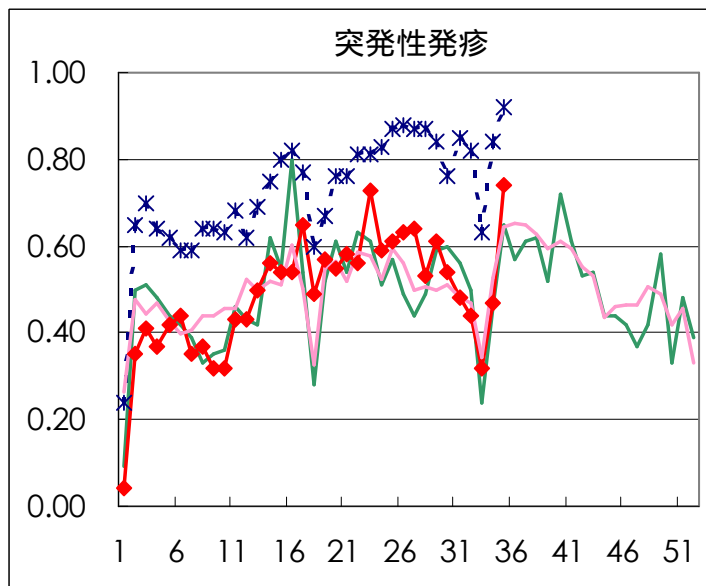
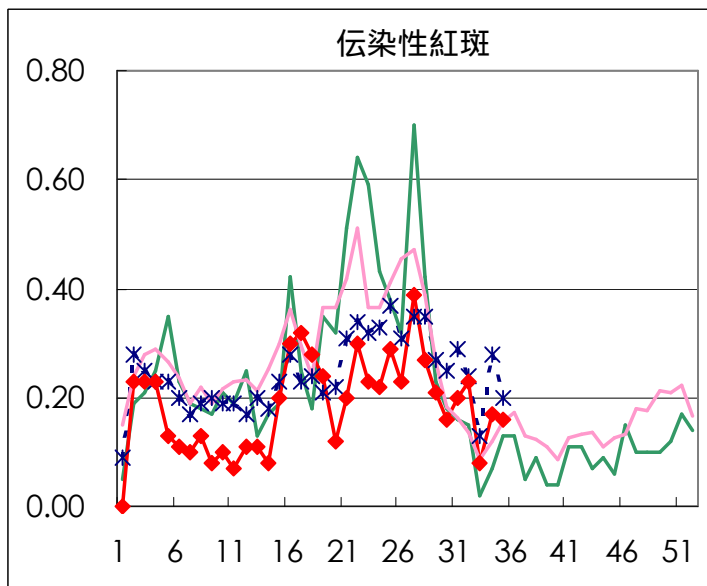
定点報告疾病集計表（男女別）

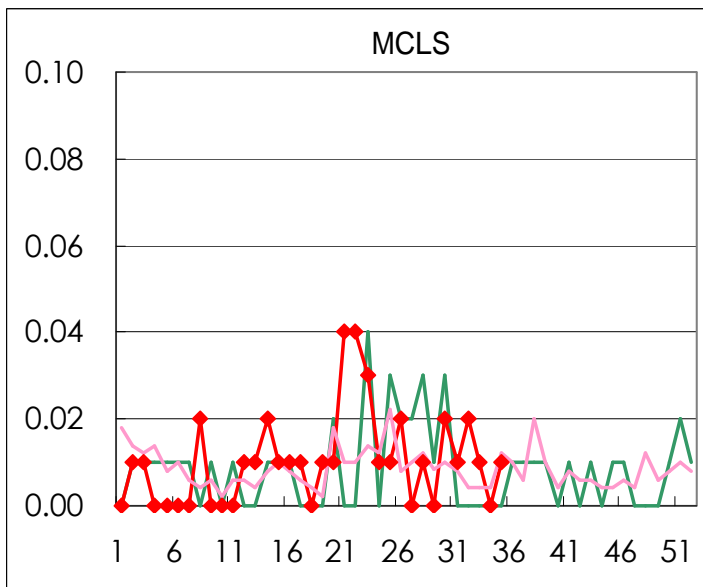
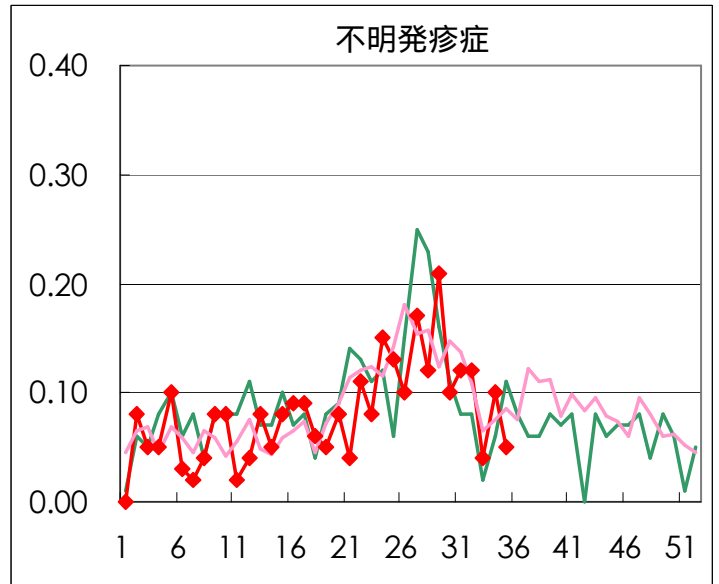
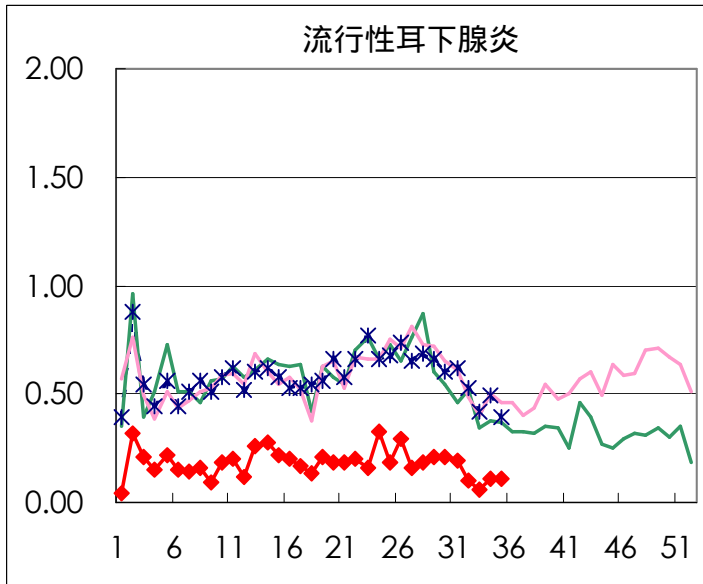
疾病名	性	2003年 週				4週合計	年累計
		32	33	34	35		
インフルエンザ	男						13,398
	女						13,078
咽頭結膜熱	男	45	16	15	18	94	581
	女	23	7	14	8	52	455
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	15	9	19	14	57	1,475
	女	12	6	18	14	50	1,327
感染性胃腸炎	男	101	66	92	110	369	10,383
	女	104	55	90	112	361	9,693
水痘	男	46	22	49	32	149	2,353
	女	23	18	32	22	95	1,990
手足口病	男	225	104	109	93	531	3,303
	女	198	93	85	85	461	2,757
伝染性紅斑	男	20	4	13	13	50	464
	女	13	8	11	10	42	461
突発性発疹	男	39	22	39	52	152	1,214
	女	23	24	28	53	128	1,217
百日咳	男	2		1		3	15
	女						5
風疹	男		1	1		2	53
	女	1		1		2	53
ヘルパンギーナ	男	196	75	63	75	409	2,310
	女	180	85	66	70	401	2,117
麻疹(成人以外)	男	2	3	4	4	13	176
	女			2	4	6	166
流行性耳下腺炎	男	8	4	8	12	32	521
	女	6	4	7	3	20	376
不明発疹症	男	9	2	4	3	18	200
	女	8	4	10	4	26	202
M C L S	男	3	1			4	23
	女		1		1	2	25
急性出血性結膜炎	男						8
	女						7
流行性角結膜炎	男	12	6	14	22	54	363
	女	5	7	8	9	29	244
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男						2
	女						1
細菌性髄膜炎	男						5
	女						6
無菌性髄膜炎	男	2	2	6	1	11	29
	女	2	1	3	4	10	19
マイコプラズマ肺炎	男	2		2	2	6	44
	女	1		1	2	4	45
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男						2
	女						
成人麻疹	男				1	1	76
	女						60

疾病別グラフ (四類定点週報告分)

小児科・インフルエンザ定点

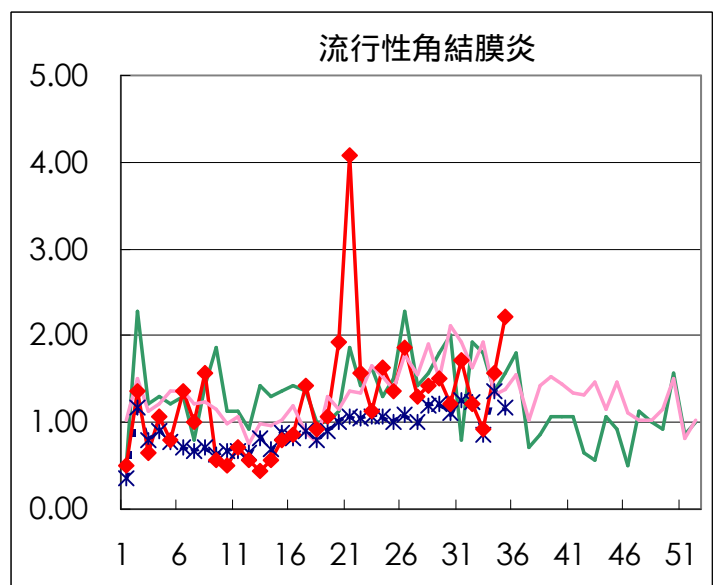
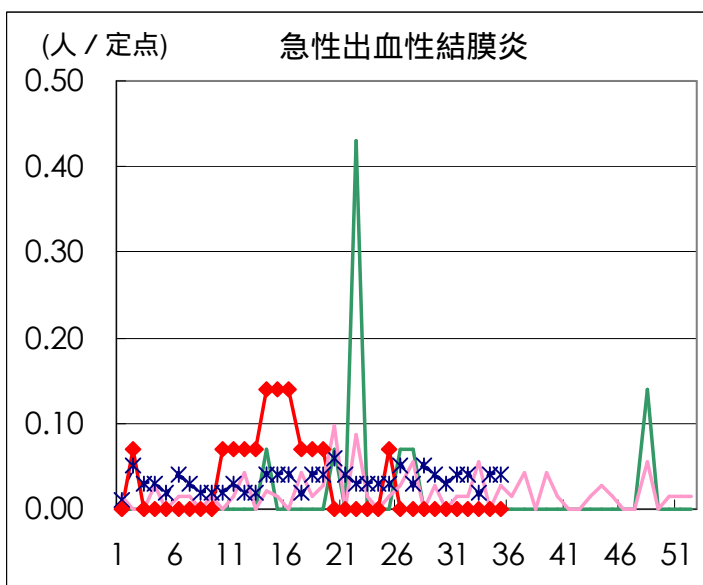




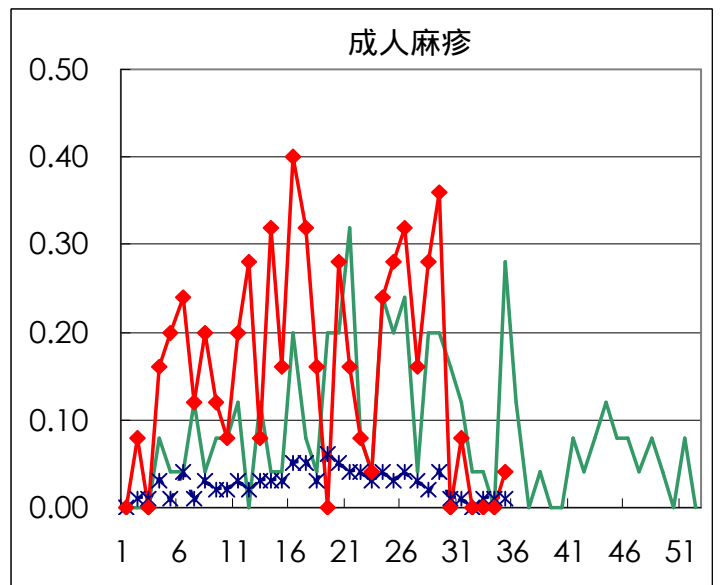
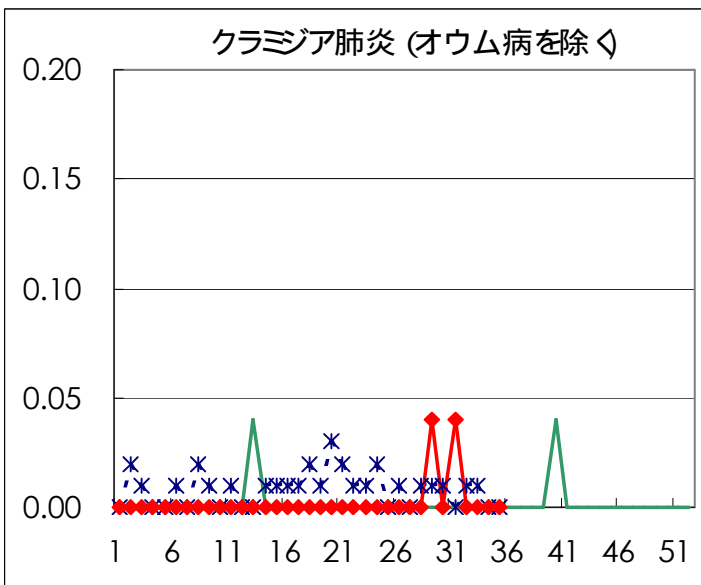
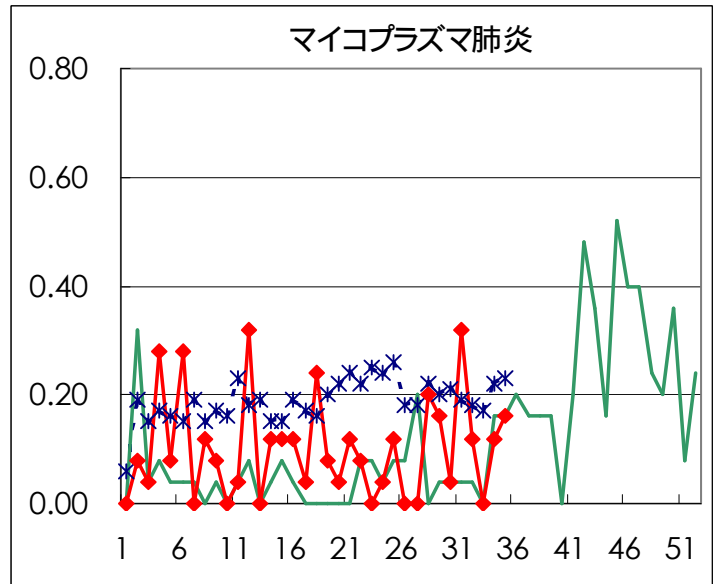
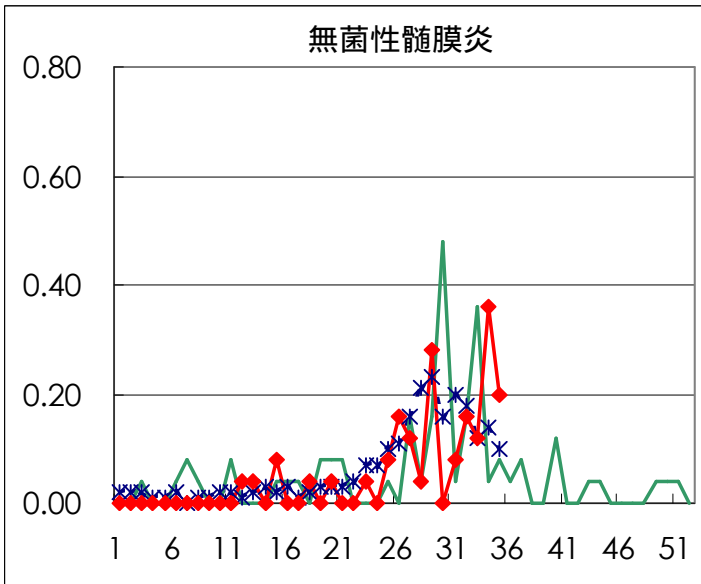
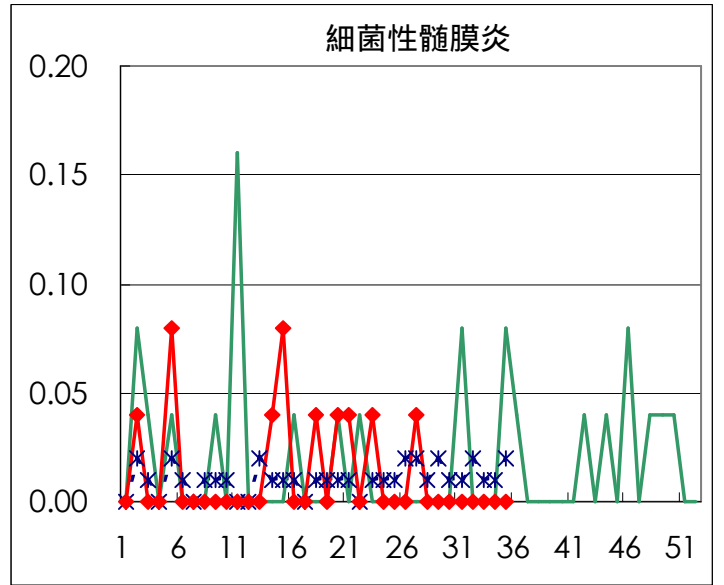
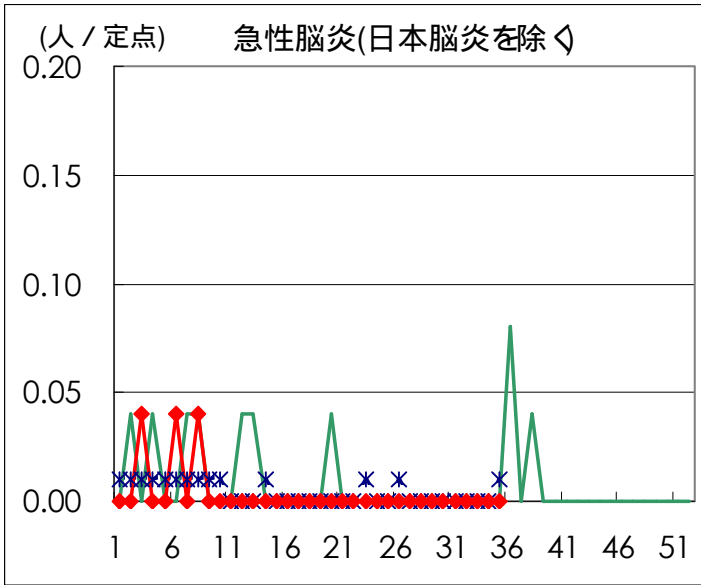


疾病別の定点医療機関数 (週報告分)		
定点種別	疾 病	医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	178
眼 科	急性出血性結膜炎	14
	流行性角結膜炎	
基 幹	急性脳炎	25
	細菌性髄膜炎	
	無菌性髄膜炎	
	マイコプラズマ肺炎	
	クラミジア肺炎	
成人麻疹		
小児科	上記を除く疾病	142

眼科定点



基幹定点



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2003年 28~ 35週)

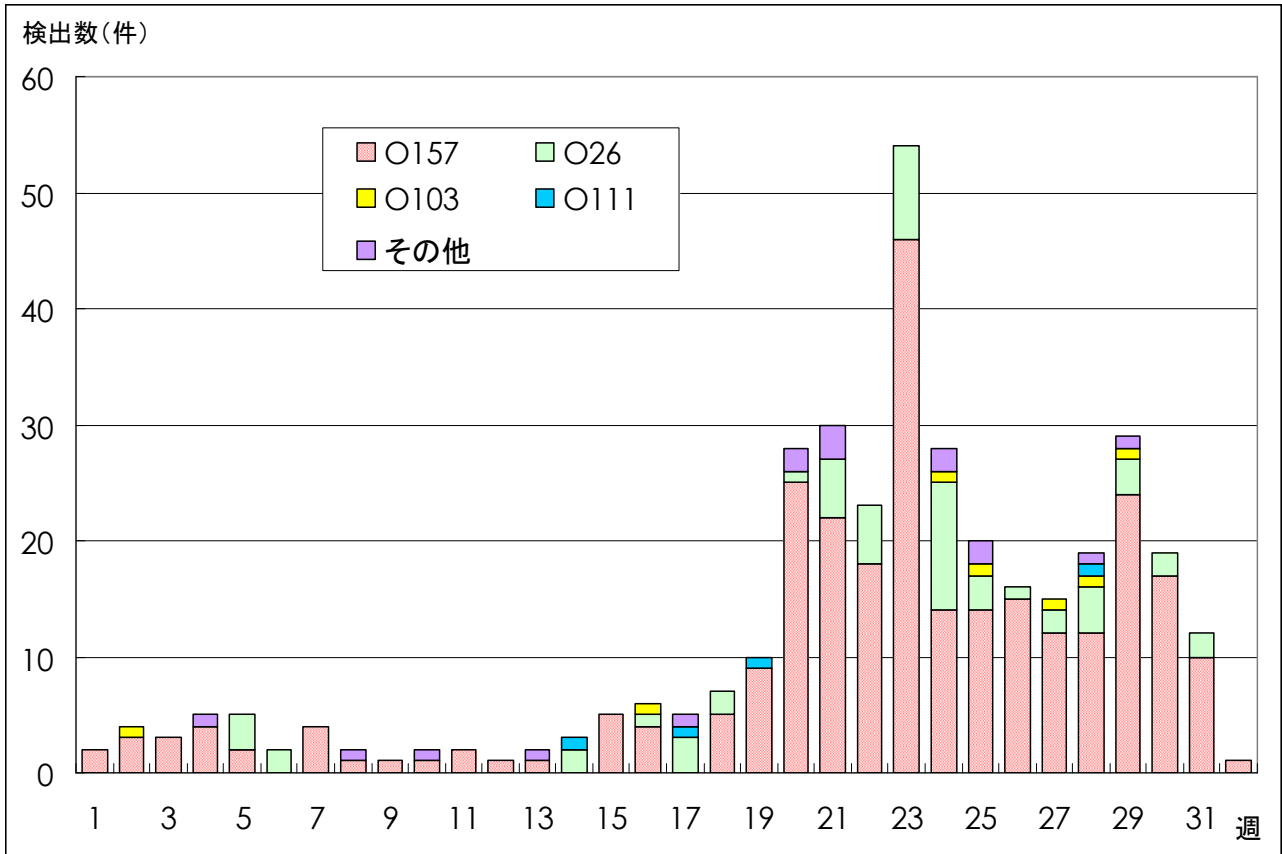
検出病原体 抗体		検体採取週								合計
		2003年								
		28	29	30	31	32	33	34	35	
ウイルス	インフルエンザAソ連型									
	インフルエンザA香港型									
	インフルエンザB型									
	RSV		1							1
	アデノ	5	4	5		4	3	4	4	29
	エンテロ	3	28	43	2	9	4	3	3	95
	ノーウォーク (RSV)									
	ロタ		1					1		2
	単純ヘルペス									
	水痘 帯状疱疹								1	1
	EBV			1	1			2		4
	CMV			1		1	1		2	5
	HHV6/7	3	3	3	3	2	2	1		17
	ムンプス	2								2
	麻疹		1	1				2		4
	パルボB19	1								1
	分離型別	ポリオ1								
		ポリオ2								
		アデノ1								
		アデノ2	1		1		1			3
		アデノ3	4		4		1	1		11
		エコー13								
		コクサッキー-A6								
	抗体	デング			2					2
		ツツガムシ								
	電顕									
細菌	カンピロバクター							1	1	
	サルモネラ							1	1	
	下痢原性大腸菌									
	エロモナス									
	O157									
	MRSAコアグララーゼ 型		1	1				1	2	
	MRSAコアグララーゼ 型	2		3	2	3		1	13	
	MRSAコアグララーゼ 型			1			1		4	
	MSSAコアグララーゼ 型									
	溶連菌 T-1型			1				1	2	
	溶連菌 T-3型									
	溶連菌 T-4型			1	1				3	
	溶連菌 T-6型									
	溶連菌 T-12型	2		2	1		1		6	
	溶連菌 T-22型									
	溶連菌 T-25型									
溶連菌 T-28型						1		1		
溶連菌 UT										
性感染症	梅毒	1	1					1	3	
	クラミジア抗体	27	14	10	18	17	35	23	164	
	クラミジア遺伝子	2		1	1	1	2		9	
	淋菌遺伝子				2	2			5	
	パピローマ	3	4	4	3	3	3	3	25	

臨床診断名別病原体検出結果 (2003年 28~ 35週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (脳炎を 含む) エンザ	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	球菌性咽頭炎	A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他の	合計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型																		
インフルエンザB型																		
RSV		1																1
アデノ		9	4			8				1		1					6	29
アデノ1																		
アデノ2		1										1					1	3
アデノ3		4	4							2							1	11
エンテロ		10	5			1	32	4	5	9		9					20	95
エコー 13																		
コクサッキー A6																		
ポリオ 1																		
ポリオ 2																		
ムンプス													2					2
ノーウォーク (SRSV)																		
ロタ						2												2
単純ヘルペス																		
水痘 帯状疱疹																1		1
パルボ B 19												1						1
カンピロバクター						1												1
サルモネラ						1												1
下痢原性大腸菌																		

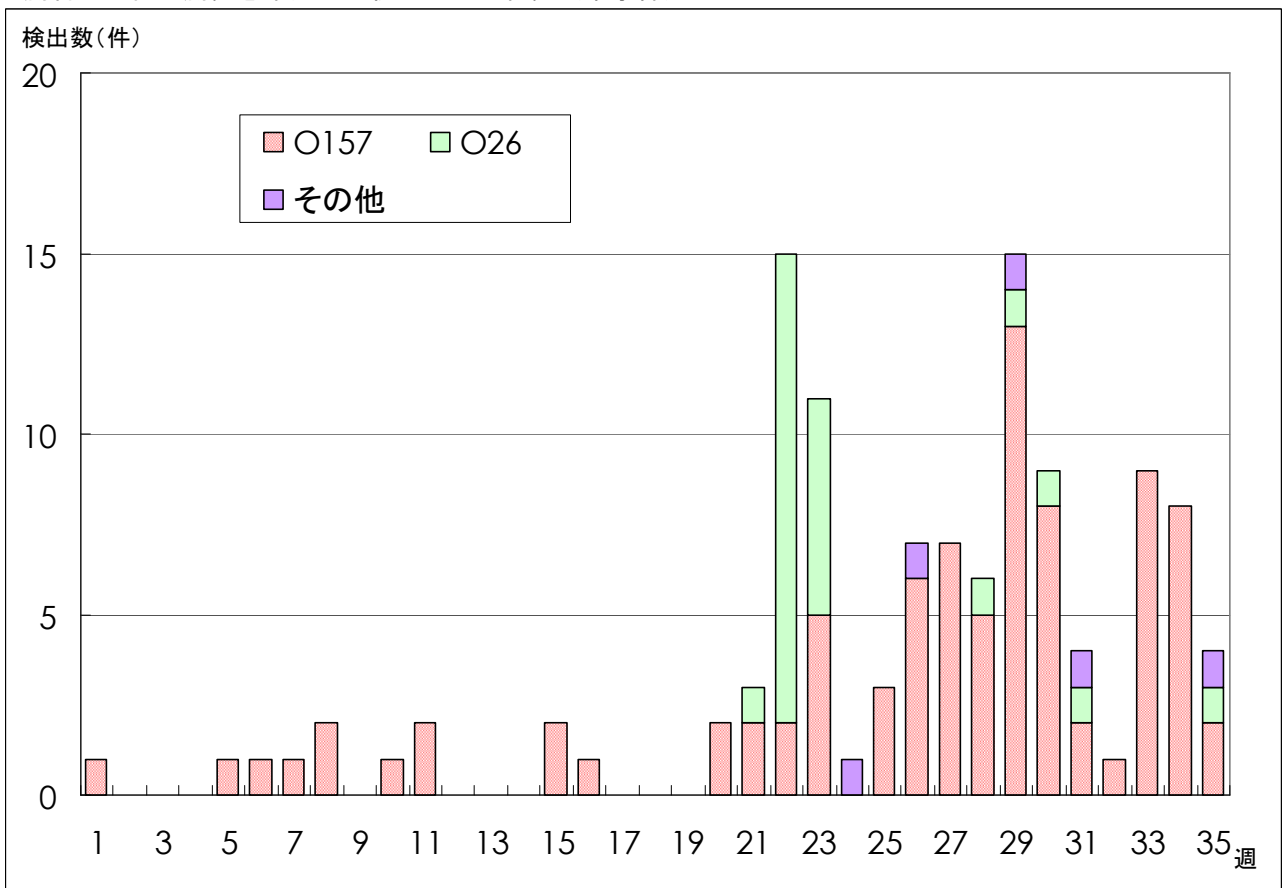
病原体グラフ（腸管出血性大腸菌感染症）

腸管出血性大腸菌感染症から検出された細菌（全国）



LASR 病原微生物検出情報（2003年8月26日現在報告数）

腸管出血性大腸菌感染症から検出された細菌（東京都）



感染症発生動向調査

年齢階級別累計表 (2003年 35週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月				3	3	1		6							1		1
～1歳		1		9	3	12		59			17	1				3	
1歳		3	1	31	6	58	1	34			48	3			1	4	
2歳		5		23	11	38		5			27	1	2				
3歳		5	2	19	5	20	3	1			18						
4歳		2	4	22	6	17	6				20	1	3				
5歳		3	5	18	8	4	3				4		1				
6歳		3	2	13	3	12	3				2		1				
7歳			3	10	4	2	3				2		3				
8歳				4	3	2	2				3		1				
9歳		2	2	4		2	1						1				
10～14歳		1	3	11	1	4	1					2	1		1		
15～19歳				6													
20～29歳		1	6	49	1	6					4		2		14		
30～39歳															2		
40～49歳															4		
50～59歳															6		
60～69歳																	
70～79歳															2		
80歳以上																	
合計	0	26	28	222	54	178	23	105	0	0	145	8	15	0	31	7	1
先週比	0	-3	-9	40	-27	-16	-1	38	-1	-2	16	2	0	0	9	-7	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年 35週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田				1				1			2					1		5
中央区				7	1	12		9			1							30
みなと		7	6	9	2	4	2	4			1		1					37
新宿区			4	17	1	3		2			6	1			7	2		43
文京				3	2	2					1				7			15
台東				10		5	2	2			6							25
墨田区		2						5			4							11
江東区			1	14	2	6	2	3			3		1		6			38
品川区				19	2	5	2	4			2	4						38
目黒区			1	2		6	1											10
大田区		3		18	3	9	2	10			15	1			1			62
世田谷区				7	1	10	1	5			6		1			1		32
渋谷区		1	1	7		9		7										25
中野区		1		13	1	6		3			3							27
杉並				7		8		1					1					17
池袋					2	2		2			3				2			11
北区		2		2	5	12		7			10		1					39
荒川区				2	3	3		1			2		2					13
板橋区			2	6	1	1		4			1							15
練馬区			1	5	3	10	3	3			8							33
足立				5	1	2												8
葛飾		1	1	7	6	3	1	5			10		3					37
江戸川		1	2	7	2	7	1	7			8		2					37

保健所別累計表 (2003年 35週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川			2	1	1	3		3			3		1					14
秋川			1	2	2	6												11
八王子		1			1	5		2			9							18
南多摩			2	6	2	5	1	1			8					1		26
町田				14	1	4					5				2	1		27
多摩立川				4	1	1					1							7
村山大和		2	1	1	1	1	3				1	1	2					13
府中小金井			1			2	1	1			1							6
狛江調布		2		6	2	14		5			8							37
三鷹武蔵野				11		1		1			3							16
多摩小平		3		1	5	2	1	7			10					1		30
多摩東村山			2	8		6						1			5		1	23
島しょ						3					4							7

東京都合計	-	26	28	222	54	178	23	105	-	-	145	8	15	-	31	7	1	843
定点当り報告数	-	0.18	0.20	1.56	0.38	1.25	0.16	0.74	-	-	1.02	0.06	0.11	-	2.21	0.05	0.01	

保健所別累計表 (定点当り) 2003年 35週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田				0.25				0.25			0.50					0.25	
中央区				2.33	0.33	4.00		3.00			0.33						
みなと		1.17	1.00	1.50	0.33	0.67	0.33	0.67			0.17		0.17		1.00		
新宿区			0.67	2.83	0.17	0.50		0.33			1.00	0.17			3.50	0.33	
文京				1.00	0.67	0.67					0.33				7.00		
台東				3.33		1.67	0.67	0.67			2.00						
墨田区		0.67						1.67			1.33						
江東区			0.33	4.67	0.67	2.00	0.67	1.00			1.00		0.33		6.00		
品川区				3.17	0.33	0.83	0.33	0.67			0.33	0.67					
目黒区			0.33	0.67		2.00	0.33										
大田区		0.33		2.00	0.33	1.00	0.22	1.11			1.67	0.11			1.00		
世田谷区				0.88	0.13	1.25	0.13	0.63			0.75		0.13			0.13	
渋谷区		0.25	0.25	1.75		2.25		1.75									
中野区		0.17		2.17	0.17	1.00		0.50			0.50						
杉並				1.17		1.33		0.17					0.17				
池袋					0.40	0.40		0.40			0.60				2.00		
北区		0.50		0.50	1.25	3.00		1.75			2.50		0.25				
荒川区				1.00	1.50	1.50		0.50			1.00		1.00				
板橋区			0.33	1.00	0.17	0.17		0.67			0.17						
練馬区			0.20	1.00	0.60	2.00	0.60	0.60			1.60						
足立				1.25	0.25	0.50											
葛飾		0.25	0.25	1.75	1.50	0.75	0.25	1.25			2.50		0.75				
江戸川		0.25	0.50	1.75	0.50	1.75	0.25	1.75			2.00		0.50				

保健所別累計表 (定点当り) 2003年 35週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川			0.67	0.33	0.33	1.00		1.00			1.00		0.33				
秋川			0.50	1.00	1.00	3.00											
八王子		0.50			0.50	2.50		1.00			4.50						
南多摩			0.67	2.00	0.67	1.67	0.33	0.33			2.67					0.33	
町田				7.00	0.50	2.00					2.50				2.00	0.50	
多摩立川				1.00	0.25	0.25					0.25						
村山大和		1.00	0.50	0.50	0.50	0.50	1.50				0.50	0.50	1.00				
府中小金井			0.33			0.67	0.33	0.33			0.33						
狛江調布		0.67		2.00	0.67	4.67		1.67			2.67						
三鷹武蔵野				2.75		0.25		0.25			0.75						
多摩小平		1.00		0.33	1.67	0.67	0.33	2.33			3.33					0.33	
多摩東村山			0.67	2.67		2.00						0.33			5.00		0.33
島しょ						3.00					4.00						

東京都合計	-	26	28	222	54	178	23	105	-	-	145	8	15	-	31	7	1
定点当り報告数	-	0.18	0.20	1.56	0.38	1.25	0.16	0.74	-	-	1.02	0.06	0.11	-	2.21	0.05	0.01

水 痘

水痘は、水痘帯状疱疹ウイルス（VZV）の飛沫感染によって起こる急性発疹症で、発疹出現の 1、2 日前から水疱が痂皮化するまでの間感染力がある。潜伏期は約 2 週間（10～21 日）で、発熱、倦怠感、発疹が全身に出現する。成人ではより重症となり、肺炎、中枢神経合併症などの頻度が高くなる。VZV は初感染後知覚神経節に潜伏感染し、のちに帯状疱疹を生ずる場合がある。

感染症発生動向調査では、全国約三千の小児科定点医療機関から 11～6 月には定点当たり 1.5～3.0 と増加し、7～10 月には同 0.5～1.5 に減少する季節変動を繰り返している。患者の年齢は 1～3 歳が多い。

予防のための弱毒生水痘ワクチンが日本で開発され、生後 12 月以上の水痘既往歴のない者を対象に任意接種されている。水痘の罹患が特に危険と考えられる悪性腫瘍患者及び免疫機能障害のある者などに対し症状安定期に予め接種しておくことが望まれるが、水痘患者に接触した場合の緊急接種は 72 時間以内に行う必要がある。また、これらハイリスク患者の両親、兄弟などの同居者さらに医療関係者、医学生などは家族内感染や院内感染予防のため接種が望まれる。また学校の寮など施設内で水痘が発生した場合、感染拡大防止のため感受性者へのワクチン接種が行われる。

抗 VZV 治療薬のアシクロビル顆粒を発病 3 日以内に使用すると軽症化が期待できる。免疫不全者などの重症水痘には静注用アシクロビルが用いられる。ライ症候群となる場合があるので小児の解熱にアスピリン製剤を用いてはならない。

（文責・山下和予）